

3 自転車ネットワーク計画の基本方針と目標

(1) 自転車ネットワークに関する課題

本市のほぼ全域において自転車通行空間が未整備であること、また、自転車利用に関する現状より、自転車通行に関わる課題を整理すると以下のとおりとなります。

現 状		課 題
・ 駅、学校、商業施設等への自転車通行空間がなく、安全性の確保ができていない。	➤	・ 施設と住居間を繋ぐ、自転車通行空間の安全性・快適性の確保が必要。
・ 主要道路では1日当たり4千台以上の交通量がある。 →P6	➤	・ 交通量の多い道路での歩行者と自転車の通行スペースの確保が必要。
・ 都市計画道路の整備済延長は全体の5割。 →P7	➤	・ 都市計画道路の未整備箇所における連続性の確保が必要。
・ 5つの中学校に自転車通学路がある。 →P15	➤	・ 主要な自転車通学路における安全性の確保が必要。
・ 自転車関連事故数の横ばい状態。 →P17	➤	・ 自転車関連事故の発生抑制となる整備が必要。
・ 交差点や交差点付近での事故が多い。 →P18	➤	
・ 3市連携事業の「房総里山サイクリングコース」が設定されている。 →P19	➤	・ サイクリングコースの安全性・快適性の確保が必要。
・ 千葉市の自転車ネットワーク路線へつながる道路が4か所ある。 →P20	➤	・ 隣接市の自転車ネットワーク路線との連続性の確保が必要。
・ 自転車通行空間の整備の要望がある。 →P21	➤	・ 自転車通行空間の整備が必要。

(2) 自転車ネットワーク計画の基本方針と目標

【基本方針】

課題を踏まえ、以下の基本方針に基づき、自転車ネットワークの整備を進めるものとします。

安全で快適な自転車通行空間の実現

【目標】

前述の基本方針に基づき、当計画の目標を以下のとおり掲げます。

- 自転車利用向上に向けたネットワーク構築
- 自転車通行空間の早期整備・運用
- 自転車と安全・安心に共存できる環境づくり
- 自転車事故の低減